



新たな社会を生きる力を育む

重点1 「義務教育9年間を通じた資質・能力の育成」



・小中一貫教育の推進

鬼脇地区は「施設一体型」、鴛泊地区は「施設隣接型」として、義務教育9年間を見通した目指すべき子ども像を共通目標に掲げ、令和5年度導入に向けた小中連携で一貫した取組を行うための先進地視察や研修、地域への説明などを実施。導入に伴う学校管理規則の見直しを図った。

・TT（ティーム・ティーチング）の推進

中学校から小学校高学年などへの乗り入れ授業の実施。少人数指導の体制整備。

重点2 「新しい時代の学びの実現」

・学校デジタル化推進協議会の活動促進

プログラミング教育やデジタル教科書など教職員のICTスキルの向上のための研修を実施。

・教職員の資質・能力の向上、健康管理の推進と環境整備

校務支援システムなどの継続、学校閉庁日や時間外留守電の導入。教職員住宅の新築や補修。

重点3 「未来への道を切り拓く力の育成」

・学力向上の取組

各種検定受検料の助成拡充（1回目合格者への2回目助成）。

・学習意欲の向上及び学びの習慣付け

AI教材アプリ「キュビナ」の活用、学校図書や新聞の整備。

・国際理解教育の推進

ALTの継続配置と活用。

生涯を通じ個性が輝き豊かさを実現できる教育と学習

重点1 「社会で生きる「知・徳・体」の育成」

・学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の取組と体制の推進

地域が学校運営に参画できる機会として、授業や部活動支援など学校要望に応じ推進。

・防災や防犯、交通安全教育の実施

1日防災学校の実施や関係機関との情報共有。

・心のケア、いじめや不登校の未然防止と早期対応

外部講師の道徳授業やスクールカウンセラー派遣事業の実施。

・健やかな体の育成と体力、運動能力の向上

重点2 「ふるさとを支え魅力ある学びの提供」

・文化・芸術活動の推進

公民館教室や読書活動の推進と文化協会等への支援。

・青少年の健全育成

町民会議や放課後子ども教室、ふるさと教育の推進。

・健康づくり・スポーツ活動の推進

少年団や体育協会への支援や施設の維持管理と整備。

・文化財の収集・保存・継承

資料のデジタル化、普及活動と調査研究。

重点3 「地域の共生と多様な社会への対応」

・特別支援教育の充実

支援員の配置やパートナーティーチャーの活用。教育支援委員会を核とした関係機関との連携。

・保護者等への教育支援

特別支援学校等通学費助成制度、育英資金、学校給食費の無償化。

・利尻高校への支援

ふるさと教育等への補助金、総合的な探究などへの支援。

教育委員会の活動状況

・会議の状況

定例会10回開催。

・規則等の制定

規則2件、訓令4件。

・学校訪問等

鴛泊小、鴛泊中、利尻小・鬼脇中。

